こめつつじ

鏡池（鏡平山荘付近）

２０２３年　１０月号

ＮＯ　５０８

善通寺山の会
YAMANOKAI

2023.9.21（木）～9.24（日）韓国　北漢山（ブッカンサン）　白雲台（ペグンデ）

左から万景台、白雲台、仁寿峰

경복궁안내실

教育山行案内

登山ステップアップ講座(S-1)　読図山行

読図とは、地図に示された地形を読み取り、周りの景色と照らし合わせることを言います。整備された登山道の場合、たいていは道標もあるし、今どきは便利な地図アプリもあります。それでも、山登りでの遭難で一番多いのは道迷いで、地図とコンパスを使うのは、特別な山登りをする人だけではなく、安全に山歩きを楽しむための重要な知識です。

地図から周りの地形を知って、自ら判断しながら登ることは、遭難のリスクを減らせることはもちろん、読み取れるようになるとおもしろく、行動範囲も広がります。

登山ステップアップ講座の S-1 となっており、どなたでも参加できますので、この機会に一緒にステップアップしましょう。

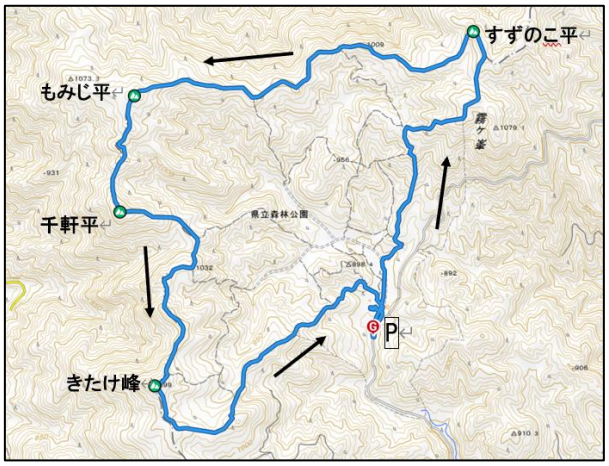
■日　程　　２０２３年１０月２８日（土）
■場　所　　未定（例会等でお知らせします）
■目　的　　実践で読図とコンパスの使い方を学ぶ
■
■準備会　　２０２３年１０月１２日（木）　１９：３０～事務所にて

定例山行案内

岡山森林公園 1,095m

■日　程　　2023 年　10 月　29 日（日）
■目　的　　岡山森林公園で深まる秋を楽しむ
■場　所　　岡山県　鏡野町
■
■準備会　　10 月 16 日（月）19：30～
■グレード　　体力度２★★☆☆☆（初心者～初級）
　　難易度 A★☆☆☆☆（初心者）

岡山森林公園は岡山県と鳥取県の県境に位置する昭和 54 年開園の公園です。標高 840m から 1,100m の園地には遊歩道が整備されており、四季折々に楽しめます。



今回は、紅葉のすすむ県境尾根を周回するルートを辿り、深まる秋を楽しみましょう。

歩行時間 5～6 時間、約 9.5km

定例山行案内　　瀬戸内の島シリーズ 3

直島　地蔵山 122.9m・京の山・風戸山

■日　程　　2023 年 11 月 4 日（土）
■場　所　　香川県直島町
■目　的　　山と芸術の秋を楽しむ
■
■体力度　　1★☆☆☆☆　初心者
■技術度　　1★☆☆☆☆　初心者
■準備会　10 月 16 日(月)19 時 30 分から　山の会事務所

芸術の秋です。芸術の島「直島」に行きます。
直島の地蔵山（122.9m）京の山（105.5m）風戸山（116.5m）低山を三座登り
美術館によって帰る予定です。ぜひ参加よろしくお願いします。

定例山行案内(定例　S-2)

石鎚東稜

■日　程　　2023 年 11 月 5 日(日)
■目　的　　初級バリエーションを登る
■場　所　　石鎚山　東稜ルート
■グレード　　体力度：3　★★★☆☆　　技術度：C　★★★☆☆
■
■準備会　　10 月 20 日(金)、PM7:30～、事務所にて行います。

石鎚山登路のバリエーション入門ルートです。藪漕ぎと少し岩場が出てきますが、難しいルートではありません。危険な個所は、ロープにて安全確保をします。
(参加についての自己判断の基準は、大屋富の小屋前の岩場を安定して登下降できることです。定例岩トレ等に参加して、しっかり準備して行きましょう。)
また、リーダークラスの方は、現場での状況判断、危険個所の認識、ロープの使い方等を学習します。

(成就社に至る最後の岩稜)

救助隊主催行事　案内

登山道で事故が起こった時の対処方法を学ぶ

登山中に仲間が足首を捻挫した時、またメンバーのひとりが疲労困憊し、しっかりとした足取りで歩けなくなった場合、あなたがリーダーだったらどのような処置を行い、安全に下山させますか？

コロナが 5 類に移行した今年は、沢山の登山者で山は賑わいました。警察庁の発表によると、7 月と 8 月の 2 か月間に全国で発生した山岳遭難事故は 738 件で、遭難者数は 809 人でした。この数値は統計が残る 1968 年以降で最多となっています。また死者数は 52 人、行方不明は 9 人となっています。県別では長野県が最も多く、次いで静岡県、富山県となっています。年代別では 60 代が最も多く以下 70 代⇒50 代となっています。静岡県が多かったのは富士山人気に理由があります。報道にもあったように無謀な登山者が後を絶たず、沢山の事故が発生しました。気になるのは事故を起こした年齢層です。50 代～70 代と言えば山岳会の会員の多くはこの年齢層に該当しますから、他人ごとではありませんね。

山に上る限り事故をゼロにすることはできませんが、減らすことは可能です。「助かる命を助ける」「症状を悪化させず、社会復帰を促す」これを行えるのは側にいる仲間だけだと言うことを、忘れないようにしたいものです。

❖日　程　　２０２３年 11 月 19 日（日曜日）
❖場　所　　飯野山「野外活動センター集合」
❖目　的　　登山道で事故が起こった場合の対処方法を学ぶ
❖主　催　　救助隊
❖持ち物　　登山できる服装及び持ち物
❖参加資格　会の山行リーダーを行う人及び救助隊隊員
❖

案内　県連行事

第42回 五色台クリーンハイク

■日　程　　2023年11月12日(日)
■目　的　　五色台の自然保護
■主　催　　香川県連
■場　所　　香川県坂出市、高松市
■
■準備会　　10月18日(水)、19：30～、善通寺山の会事務所

毎年恒例の香川県連主催 五色台クリーンハイクの時期がやってきました。
ここ数年、善通寺山の会からは、毎回20名以上が参加し、プラスチックごみから、畳、ボーリングのボール、ゴルフセットなどの大物も回収しています。
善通寺の担当コースは未定ですが、決まり次第メールでお知らせします。

※ 軽トラで参加できる方、よろしくお願いします。

＊過去のクリーンハイクの様子

定例山行案内　西日本の山 9

那岐山（なぎさん）　1,255m

■日　程　　2023 年　11 月 19 日(日)
■場　所　　岡山県奈義町
■目　的　　山頂からの眺望と紅葉を楽しむ
■
■準備会　　10 月 30 日（月）19：30～　山の会事務所にて
■体力度　　2★★☆☆☆(初心者～初級)
■難易度　　A★☆☆☆☆(初級)

那岐山は岡山県と鳥取県の県境にある山です。氷ノ山後山那岐山国定公園の区域に指定されています。頂上からは 360 度のパノラマが楽しめます。

コースは駐車場から C コース(大神岩)を登り、菩提寺コース出合から B コース(蛇淵)へ下りる周回コースを予定しています。

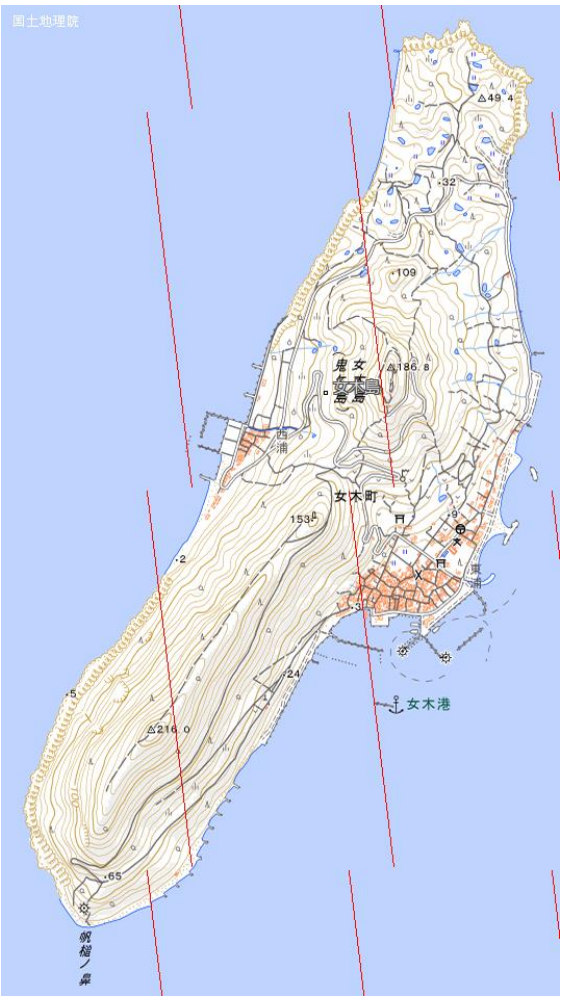
定例山行案内　瀬戸内の島シリーズ④

タカト山 216m・日蓮山 153m・鷲ヶ峰 186.8m

■日　程　　2023 年　11 月 26 日（日）
■目　的　　鬼が島に鬼退治に行く
■場　所　　香川県　高松市女木島
■
■準備会　　11 月 6 日（月）19：30～　事務所にて
■体力度　　1　★☆☆☆☆　初心者
■難易度　　1　★☆☆☆☆　初心者

高松市の北約 4km に浮かぶ女木島は、高松港からフェリーで約 20 分の位置にあります。島の中央部にある鷲ヶ峰山頂には「鬼ヶ島大洞窟」という巨大な洞窟があり、その昔、鬼が住んでいたと伝えられていることから、別名「鬼ヶ島」とも呼ばれています。瀬戸内芸術祭の会場にもなり、開催時には多くの観光客が訪れます。

3 つの山を歩きながら、一緒に鬼が島探検をしませんか。



定例山行案内

岩トレ７

■日　時　　：2023 年 10 月 15 日（日）
■場　所　　：坂出市　大屋冨
■目　的　　：岩場を安全に登るための練習
■
■持ち物　：ハーネス、ヘルメット、スリング、カラビナ、ロープ（持っている人）
　　昼食等
■集合場所：坂出林田の「ハローズ」駐車場 8 時集合

準備会はしませんので、参加希望の方は 10 月 6 日（金）までに、連絡してください。
場所の解らない方、装備のない方は相談してください。

定例山行案内

岩トレ－８

◆ 日　程　　2023 年　11 月　26 日（日）　8:30～15:00 位
◆ 場　所　　紅ノ峰の岩場
◆

定例の岩トレです。今回はフリークライミングの練習を紅ノ峰で行いたいと思います。参加される方はヘルメット、ハーネス、クライミングシューズ、シングルロープ、その他クライミング道具一式を持参してください。

体力度と難易度

体力度	歩行時間　休憩含まず	クラス
1	4時間まで	初心者
2	6時間まで	初心者～初級
3	8時間まで	初級～中級
4	8時間以上	中級
5	10時間以上	上級

技術度	状況	クラスと 登山者に求められる要件
A	◆比較的整備された登山道。◆転んだ場合でも転落・滑落の可能性は低い。◆道迷いの心配は少ない。◆雪・沢・岩は含まない。	初心者◆登山の装備が必要
B	◆沢、崖、場所により雪渓などを通過。◆急な登下降がある。道が分かりにくい所がある。◆転んだ場合に転落・滑落事故につながる場所がある。	初心者～初級◆登山経験が必要。◆地図読み能力があることが望ましい。
C	◆ハシゴ・くさり場、また、場所により雪渓や渡渉箇所がある。◆ミスをすると転落・滑落などの事故となる場所がある。◆案内標識が不十分な箇所も含まれる。	初級◆地図読み能力、ハシゴ・くさり場などを通過できる身体能力が必要。
D	◆厳しい岩稜や不安定なガレ場、ハシゴ・くさり場、藪漕ぎを必要とする箇所、場所により雪渓や渡渉箇所がある。◆手を使う急な登下降がある。◆ハシゴ・くさり場や案内標識などの人工的な補助は限定的で、転落・滑落の危険箇所が多い。	中級◆地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要◆岩登りの基礎技術が必要。◆ルートファインディングの技術が必要
E	◆緊張を強いられる厳しい岩稜の登下降が続き、転落・滑落の危険箇所が連続する。◆深い藪漕ぎを必要とする箇所が連続する場合がある。	中級～上級◆地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要。◆登山者によってはロープを使わないと危険な場所もある。◆ルートファインディングの技術、高度な判断力が必要

1. 体力度について

ガイドブックを参照し、歩行時間を算出。該当する時間に当てはめて決定する。

ただし、休憩時間は含まない。

2. 技術度

ガイドブック等を参照又は地図を見て危険個所の有無を確認し、該当する項目がある

ランクを適用する。

※天候の急変などによって、必ずしもグレード表の通りとは限らない。

2023年度の山行、ハイキング、行事の予定

会報に案内を載せている以降の予定です。スケジュールに入れて参加しましょう。

月	日	曜日	山行予定	CL
12	2	土	納山祭	
	10	日	瀬戸内の島シリーズ5	
	10	日	岩トレー9	
	16－17	土一日	大山	
	24	日	西日本の山10	
1	7	日	箸蔵街道	
	6－8	土一月	S－2三嶺縦走	
	14	日	瀬戸内の島シリーズ6	
	21	日	西日本の山11	
	21	日	岩トレー10	
	27－28	土一日	石鎚山	
	27－28	土一日	S－2石鎚東稜	

上記予定は変更になる可能性もあります。

定例山行報告

木曽御岳（御嶽山）3,067m

■日　程　　2023 年　9 月　2～4 日（土～月）　晴れ～雨
■場　所　　岐阜県　高山市
■目　的　　標高 2,800m の山小屋を楽しむ
■参加者　　4 名

■費　用　　交通費 14,130 円/人　小屋 14,000 円　（走行距離 1,142km）

9 月 2 日（土）晴れ

事務所 13:30＝＝21:40 濁河温泉登山口　22:20 就寝

登山口は、濁河（にごりご）温泉という秘境の温泉、暗く怪しい山道を辿ると数件の宿らしき明かりがあった。最奥に登山口駐車場を見つけ、車の隣にテント設営、近くに無料のきれいなバイオトイレあり、就寝。

9 月 3 日（日）晴れ

4:50 起床 6:05……8:25 のぞき岩避難小屋……10:30 飛騨頂上・五の池小屋……11:50 二ノ池山荘……12:35 御嶽山（剣ヶ峰）13:05……13:35 二ノ池山荘……14:45 飛騨頂上・五の池小屋（泊）

登山口標高 1,770m とあって、明け方は冷え込みを感じた。テントを車に仕舞い込み登山開始、熊がいそうな針葉樹の深い森がずっと続いている。林床はゴゼンタチバナやミヤマシグレなどの赤い実が溢れるように実り、グランドカバーの緑は春～初夏の花々の豊かさを示してワクワクする。

古い木道や石の階段が続き、途中に「ジョーズ岩」「蛙岩」奇岩を見つつ、時に♪木曾の御岳山と♪会津磐梯山をミックスで歌いながら、長い登りだった。ようやくハイマツ帯に出ると大小の岩の道、そこを抜けると飛騨頂上、五の池小屋で、まだルートの 3 分の 2、めざす剣ヶ峰はまだ見えない。そこから摩利支天山への分岐に行ってようやく！遠い山頂が拝めた。すでに 2800m を超え、軽い頭痛の出たメンバーがいた。

エメラルドグリーンの三ノ池を左に見ながらちょっと危険箇所もあるトラバースを抜け、白竜避難小屋、サイノ河原と行くとようやく二ノ池ヒュッテと二ノ池山

荘が並んでいるのが見える。二ノ池は 9 年前の噴火で火山灰で埋まり、真っ白なグラウンドのよう、草 1 本生えていない。ヘルメットを装着、さあ最後の修行と気合を入れ、剣ヶ峰山頂に立った。

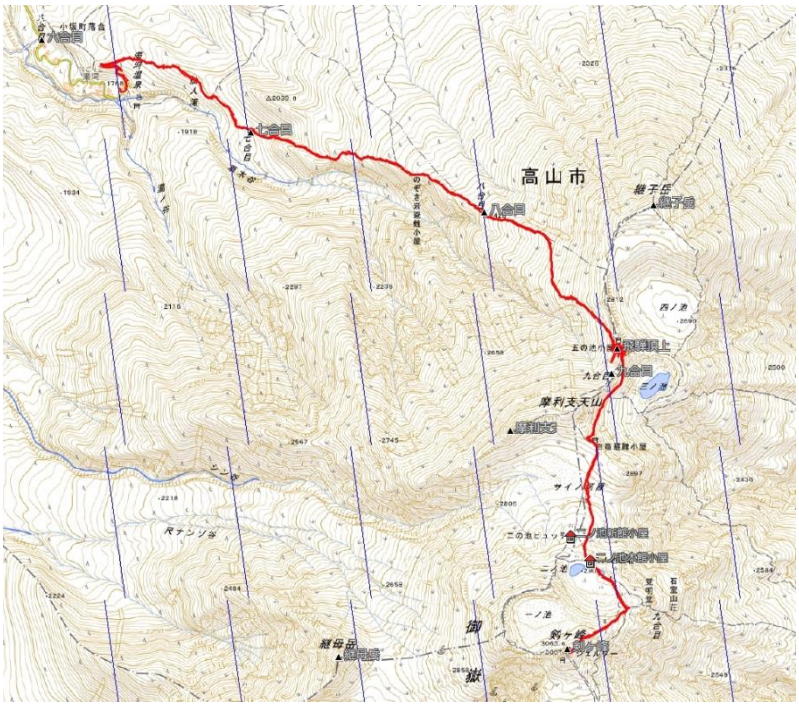
2014 年 9 月 27 日 11 時 52 分の噴火では多くの登山者が巻き込まれ、5 人が行方不明のままだ。その後入山規制が続いていたが、現在は噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）となっている。火口は剣ヶ峰の南西方向、今回は雲が湧きたち見ることは叶わなかった。3 基のシェルターや御嶽剣ヶ峰山荘の跡が当時の様子を伝えている。

皆で山頂の祭殿と慰霊碑に手を合わせ、SL は祝詞を読み上げて祈りをささげた。その後、下山開始、たくさんの足で踏まれてまん丸になった石車に滑りつつ、同じルートで引き返し、五の池小屋にチャックインした。ちょっと有名なおしゃれな小屋で、テラスでシュワ～と疲れをいやし、手作りチョコケーキや特製ジンジャーエールをいただいた。夕食は 18 時、食後に焼きたて窯焼きピザをご馳走された。楽しみだった天の川は雲がかかって見られなかった。

9 月 4 日（月）雨

5:30 起床　6:15 朝食　6:55……8:10 のぞき岩避難小屋……9:45 登山口　10:05 濁河温泉市営露天風呂 10:50＝＝19:20 事務所

歩き始めようとすると、強くはないが雨が降り出した。時々滑る岩に注意しながら予定より早く下山。濁河温泉市営露天風呂というのがあり、500 円、洗い場も露天で風が吹くと寒かった。野趣あふれ猿や熊もひょっとしたらと想像してしまう。途中、名神高速で予定工事区間の渋滞に巻き込まれて帰宅は予定時刻となった。



定例山行報告

槍ヶ岳～前穂高岳縦走

■日　程　　2023 年 9 月 15 日（金）夜～9/19(火)
■場　所　　長野県、岐阜県
■目　的　　テント泊縦走
■参加者　　3 名

■費　用

項目		金額(円)	備考
交通費	燃料他	33,660	1,122ｋｍ*30 円/ｋｍ
	高速代	25,190	淡路経由
	バス	6,270	ｐ⇔上高地
駐車場		2,400	あかんだな 3 泊
食料		6,840	
水		650	南岳小屋のみ有料、他はテン場料に含まれる。
テント場		18,000	2,000 円*3 泊*3 人
ガス		800	1 缶
その他		2,700	
計		96,510	
一人当たり		32,170	

9/(15)16　((金)土)

事務所 20：00＝＝＝3：40 あかんだな駐車場、6：30～準備、7：10 バス発(非常に混雑)(曇)……7：35 上高地(晴)……8：45 明神(晴)……10：50 横尾(晴)……12：05 一ノ俣(晴)……12：50 槍沢ロッジ(晴)……13：30 テント場(晴) T.S（混雑）　夕方一時雨

9/17(日)

3：45 起床、5：00 出発(曇)……9：15 肩の小屋(快晴)……11：00 槍ヶ岳(非常に混雑)(快晴) ……11：15 小屋、11：30 発（晴）……12：00 大喰岳(晴)……12：40 中岳（晴）……14：10 南岳（晴）……14：20 南岳小屋 (晴) T.S　　夕方一時雨

9/18(月)

4：00 起床、5：25 出発(快晴)……7：15 長谷川ピーク先の小ピーク（ガス）……8：55 北穂小屋（ガス）、9：25 発……11：40 涸沢岳（ガス）……11：55 奥穂山荘（ガス）T.S（テント設営中に雨、夜中はくもり時々雨）

9/19(火)

4：00 起床、5：25 出発（ガス）……6：10 奥穂高岳（ガス、晴）……7：40 紀美子平（ガス、晴）……8：20 前穂高岳（晴）……8：50 紀美子平（晴）……10：55 岳沢ヒュッテ（晴）……13：15 河童橋（晴）＝＝＝あかんだな駐車場＝＝＝善通寺 23：15

久しぶりの夏山長期縦走で、岩場のルートでもあることから、軽量化を意識して準備をした。それでも水を入れて平均 12～15ｋｇくらいであろうか。初日は平坦な路なの

で、登山靴の固い底に閉口した。良く晴れていたが暑さのピークは過ぎていて、体感では真夏の８割程度である。槍沢ロッジのテント場は、小屋から 30 分程度登ったところにあり、ババ平と呼ばれている場所。13 時過ぎに着いたがすでに混んでいて、河原に降りたところしか空いていなかった。眼前の赤沢山が大崩落したら、岩屑が到達しそうな場所で、あまり落ち着かなかった。しかし夜には更にテントが増え、ごろた石で背中が痛むような場所まで埋まってしまった。

２日目は、最も行程の長い日なので、少し早起きしてヘッドライトで歩き始めた。小屋泊の人も加わり、振り返るとライトが長くつながっていた。途中にある坊主岩小屋を確認して、適度な急登を楽しみながら？登っていると、槍ヶ岳山荘には予定より早く着いた。荷物をデポして槍ヶ岳頂上への往復に向かったのだが、既に行列ができていて頂上までは、２時間以上掛かってしまった。汗が冷えて寒いのと、のべつ幕無しに喋っているお兄さんに少し閉口した。有名なルートには、連休にはもう来ないでおこうと思う。下りは、15 分ほどだった。あとは順調に大喰岳、中岳、南岳と縦走して、予定より少し早くテント場についた。尾根上なので水場はなく、必要量を小屋で分けてもらった。天水のようである。すこし鉄臭がした。

３日目。いよいよ核心部通過の日。朝一から岩場の下りなので、明るくなり始める時間に合わせて出発した。さすがに気の抜けない岩場に梯子、鎖が連続している。軽量化してきて正解だった。ルートにはこれでもかというほど、白いペンキの丸印があり、まず迷う心配はない。また、「最低鞍部」、「H ピーク」、「飛騨泣き」など要所要所に場所名を書いた看板があり、現在地を確認しやすくなっている。功罪は別として、我々のように頻繁に訪れない人にとっては、場所がよく判りありがたかった。北穂の小屋で、長めの休憩と特製生レモネードで英気を養い、涸沢岳に向かった。多くの記録で書かれているように、最大の難関がこの登りの途中にあった。鉄杭に助けられて、垂直気味の岩場を登るのだが、空間に飛び出すような感じがあり、なかなかの高度感であった。雨天時に下りで遭遇した時を考えて、ゾッとした。涸沢岳をすぎると、岩場もなく 15 分ほどで奥穂の山荘についた。ここのテント場は、石積みと角材で千枚田のようにうまく平坦地を作っていた。大きなテントを張れる場所は多くないが、連休の最終日なのでちょうど空いていた。設営中に雨が降り出し、すぐに本降りになったので、カッパを着込んで設営を完成させた。岩場の通過中に降らなかったことに感謝。

４日目。最終日は吊尾根を通って前穂高岳、重太郎新道、岳沢経由で上高地へ下山の予定。前穂の各ピークを見ながら吊尾根を進んだ。部分的にスラブ状の岩場があり、前向きでも降りられるが、ツルリっと滑らないように要注意。岳沢への分岐点である紀美子平で荷物をデポして、前穂高岳をピストンした。今回の縦走では最後の山頂であり、ここまで到達できたことと、この後の行程の無事を念じて下山に移る。貴美子平でデポした荷物を背負い重太郎新道に入った。このルートは、岳沢ヒュッテに向かう急な尾根を直に降りるルートで、途中に鎖場や梯子もあり緊張を持続して進む。ヒュッテまで着き、やっと安心できた。傾斜の落ちた登山道を上高地付近まで降りると、梓川の支流が複雑に流れる中を、木道で整備された快適な遊歩道になる。散策の人に混じって、フィナーレを味わいながらゆっくり歩くと、やがて河童橋に着いた。平日で適度に賑わう五

千尺ホテル前に陣取り、コーラやソフトクリームなど、思い思いのもので乾杯をして、今回の山行の無事終了を祝った。

定例山行報告

拡大山行 石鎚山 1,982m

■日　程　　2023 年 9 月 17 日(日)、曇り時々晴れ
■場　所　　愛媛県西条市
■目　的　　一般募集した方と名峰 石鎚山に登り、会員拡大を促す
■参加者　　20 名
　　会員：１４名
　　一般参加者：6 名

■費　用　　第一観光バス(小型 25 人乗り)利用、会員：5,600 円/人、
　　一般参加者：6,500 円/人(保険 400 円、装備費 500 円含む)

コースタイム

善通寺市民体育館駐車場 5：10＝＝＝いよ西条＝＝＝8：35 土小屋駐車場 9：00……10：00 第一ベンチ……11:40 二ノ鎖元小屋……12:25 弥山 12:45……13:10 二ノ鎖元小屋……14:00 第三ベンチ……14:55 第一ベンチ……15:40 土小屋駐車場 16：00＝＝＝いよ西条＝＝＝20:00 善通寺市民体育館駐車場

市の広報誌などを見て申し込みされた、一般参加者との拡大山行バス登山です。今回参加された一般の方は、登山経験がある 50~60 歳代後半の方です。

3 連休のためか、土小屋駐車場は多くの県外ナンバー車でいっぱいでした。一般参加者を各 2 名加えた 3 パーティーに分かれて、CL を先頭に一般参加者が続き、SL が最終を歩きます。登山道は整備されているので、特に危険個所はありませんが、朝露で湿った木道が滑りそうです。歩き始めから後続者を数分おきにかわし、しばらくすると下山してくる人も増えてきました。濃い緑色の笹の道が続き、小さな花がかわいいヤマハッカ(と思う)、アキノキリンソウと、第一ベンチを過ぎた辺りからはリンドウとシコクフウロが花盛りでした。

二ノ鎖元小屋が見えた辺りから登山道は混み合い、小屋でトイレ休憩を兼ねて、弥山までの注意事項を CL より周知。下山してくる人の『もうちょっとですよ』は聞き流し、ゆっくりと自分たちのペースで登ります。土小屋駐車場の車と、追い抜かれた大体の人数などから、山頂の混み具合は想像できます。山頂手前で霧雨が降り出し、山頂からの展望は真っ白で何も見えませんでしたが、無事に登頂できた安堵感と喜びに満ちた顔を見ると、こちらも嬉しくなります。

山頂での休憩と記念撮影を済ませ早々に下山開始。二ノ鎖元小屋で下山時の注意点を CL より周知。一般参加者が、下山時に足を滑らせて転びましたが、すぐ後ろのベテラン会員と、たまたま居合わせた若い男性がキャッチし何事もありませんでしたが、しば

らくは転倒防止のため、ザックにスリングを通して歩きました。疲労と気の緩みからの転倒リスクが高くなる下山時は、しっかりサポートできるメンバーが一般参加者の後ろを歩くのが良いと思いました。

入野 PA での休憩時にバス代等の会計を行い、一般参加者からは、『山頂での滞在時間が短かったことが残念』『石鎚山は行きたかったので行くことができてよかった』『山野草が好きなので花が見られてよかった』などの感想が聞けました。また、10 月の拡大山行 三嶺にも参加したいとの声もありました。

＊皆さん笑顔ですね😊

定例山行報告

北漢山（プッカンサン）白雲台（ペグンデ）836m

■日　程　　2023 年　9 月　21 日（木）～９月　24 日（日）
■場　所　　韓国　ソウル
■目　的　　ソウル最高峰に登る　ソウル観光を楽しむ
■参加者　　８名

■費　用　　旅行代金 51380 円＋海外旅行保険代/人　空港→ソウル駅列車代 950 円/人　ホテル→タクシー代約 2000 円/人

9 月 21 日(木)　コースタイム　天候：晴れ

香南Ｐ9：00 集合---9：30 高松空港 11：30～～エアソウル～～13：10 仁川空港---ソウル駅---鍾路 3 街（チョンノサムガ）駅…17:15 ホテル呉竹荘仁寺洞泊

13:10 仁川国際空港着。とても広い。緊張しながら順番に入国手続きを済ませた。

韓国では交通機関で現金が使えないので、食事や買い物に使え、交通機関の支払いにも使える外国人専用の「ワウパス」と言うカードを作ろうと探したが、なかなかわからない。この空港ではカードを作る機械が、ソウル駅への直通列車の「改札内」にしかない。ソウル駅を通らずホテルまで行く事にしていたが、予定を変更して、改札内でカードを作り、ソウル駅経由でホテルを目指す事にした。駅の改札前に案内係の日本語の堪能な男性がいて、親切にカードの発行まで全面的に手伝ってくれとても助かった。

無事ホテルに到着したのは 17:00 を過ぎていた。各部屋に分かれ、一息ついたのもつかの間、手違いがあって案内された部屋が間違っていたらしい。荷物をまとめ部屋を移動する。夕食を食べに街へ出て、明日に備えて早く休んだ。

9 月 22 日(金)　コースタイム　天候：晴れ

ホテル 6:00…地下鉄鍾路 3 街駅---新設洞（シンソルトン）駅---牛耳新設（ウイシンソル）軽電鉄　7:00 北漢山牛耳（プッカンサンウイ）駅 7:20…8:30 登山口 8:40…山小屋…五合目…10:00 白雲荘分岐…10:25 衛門…１0:55 白雲台頂上…11:20 衛門…13:30 登山口…北漢山渓谷道入口…14:35 バス停 14:41---15：00 クパバル駅ロッテモールバス停・地下鉄 3 号線クパバル駅---鍾路 3 街駅…16:30 ホテル

6:00 にホテルを出発。地下鉄を乗り継いで北漢山牛耳駅まで行く。地上に出て最寄りのコンビニで水や食料を調達して登山口に向けて歩きだした。前方に北漢山のゴツゴツした頂上が見えている。道の脇にはお土産屋さんや登山用品の店が並んでいる。

しばらくは舗装道歩き。途中にトイレもあった。少し行くと公園があったので、ベンチに座ってパンやバナナなどそれぞれに朝食をとった。

途中から沢の横の木道を歩く。木道にはゴムが貼られていて、クッション性があって歩きやすかった。だんだんと周りに緑が増えてきて、登りになってきた。「沢の水きれいやなあ」「栗の実がたくさんなっている」などとおしゃべりしながら進む。大きな石に「北漢山国立公園」と掘られた碑が出迎えてくれる。

8:30 登山口に到着。駐車場にはたくさんの車が停まっている。登山口までは車やバスで来る人が多いらしい。きれいなトイレもあった。8:40 ここからはゴロゴロした岩を登って行く。岩は階段状に整備されている。標識は日本語でも表記されているので嬉しい。バテないように先頭がゆっくり歩いてくれる。途中、裸足で下りてくる人や、長靴を抱えて登って行く人がいて、不思議だった。

しばらく歩くと右手に仁寿峰（インスボン）が見えてきた。「弾丸をまっすぐに立てたような花崗岩の峰、プロのクライマーの人たちの訓練場所として人気が高い」と案内板に書いてある。見上げるだけで足がすくんでしまう。

10:00 白雲山荘前のベンチで休憩。樹々の間から、これから目指す山頂が見える。こちらも花崗岩の岩山だ。登れるかなぁと少々不安になる。

10:20 城門に到着。右へ曲がりいよいよ最後の上りだ。ここからはさらに急な岩場になる。岩に鉄の支柱を埋めて、支柱と支柱の間に鉄のロープを張っている。このロープ絶対離さないぞ。ツルツルした一枚岩には足の置き場を掘っている。慎重に進む。山頂にはためく韓国国旗が見えてきた。山頂は狭くて集合写真を撮るスペースもない。交代で山頂まで登った。天気がよくソウルの街並みが遠くまで見渡せ絶景だ。がんばって登ってきてよかった。こんな岩山の頂上にも猫が数匹いたのにはびっくりした。帰りは急な下りをもっと慎重に下る。11:20 門まで下りてこれた時は「あぁよかった」と声が出た。城門を吹き抜ける涼しい風に癒されて、ここからは登って来た道と逆方向へ下る。ずーっとゴロゴロした岩の下りが続く。

11:45 昼休憩、O さんが日本から持って来ていたカップ麺がおいしそうだった。

下っている途中もたくさんの登ってくる人とすれ違った。この頃には「アンニョンハセヨ」の挨拶にも慣れてきた。13:30 登山口まで下りて来た。トイレと自販機があった。舗装道をしばらく歩いて、現地の人に道を聞きバス停を探せた。でもクパバル駅までどのバスに乗っていいかわからない。M さんがスマホで調べてくれたり、CL が翻訳アプリを使って、そばにいた人に尋ねてくれた。おかげでバスと地下鉄を乗り継いで 16:30 にホテルに無事帰って来れた。

9 月 23 日(土)　コースタイム　天候：晴れ

ホテル 8:30…9:00 景福宮（キョンボックン）12:00…明洞（ミョンドン）…ホテル

本日はソウル観光。ホテルから歩いて景福宮へ向かう。地下鉄なら駅 2 駅分の距離だ。
景福宮はかって王族が暮らした宮殿のひとつで、10 時からの守門将交代式を楽しみにして来た。宮殿を無料の日本語ガイドさんに案内してもらい、あっと言う間に時間が過ぎた。チマチョゴリ姿の女性が艶やかで可愛らしい。

午後もまた歩いて明洞の街まで行き、買い物を楽しみ、またホテルまで歩いて帰った。昨日の登山よりも長い距離を歩いた一日だった。

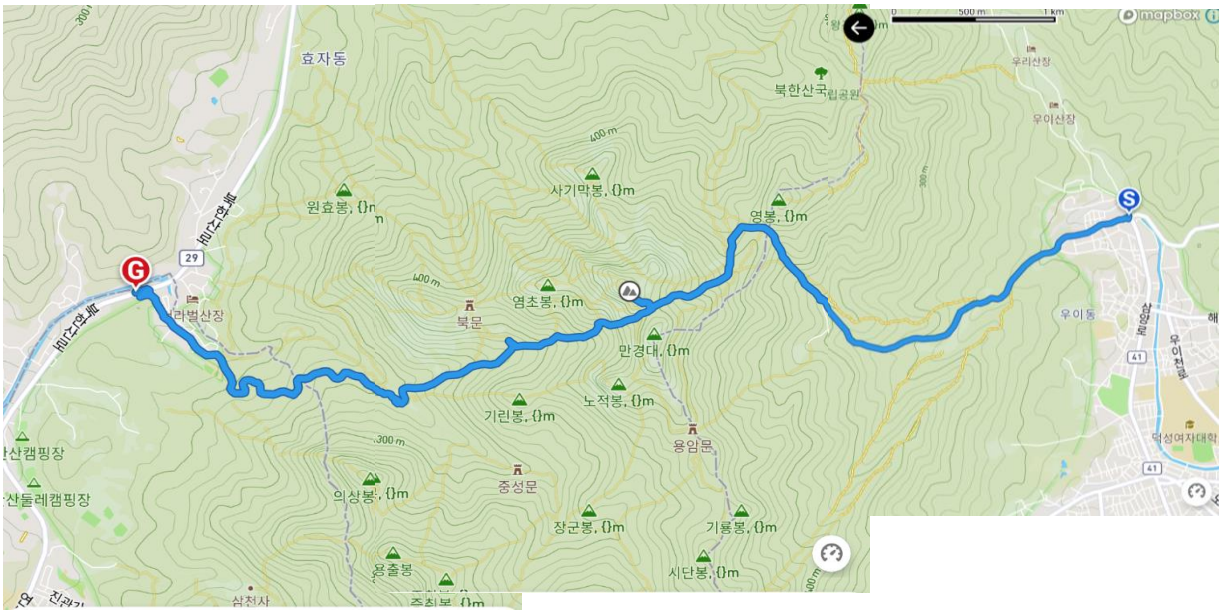
9 月 24 日(日)　コースタイム　天候：晴れ

ホテル 5:00---タクシー…6:00 仁川空港 8:45～エアソウル～10:30 高松空港

ホテルを 5:00 に出発。予約していたタクシー2 台で空港に向かう。まだ真っ暗だ。

早朝にもかかわらず、空港はものすごい人である。少々のハプニングはあったものの出国手続きを済ませ、8:45 発の飛行機に乗り、ザックにはお土産を、心には思い出いっぱいで韓国を後にした。高松空港で反省会。計画から帰って来るまで CL をはじめ、メンバーに助けてもらうばかりの海外山行だった。ビビンバやチヂミなど韓国料理がどの店もおいしかった。そして困った時には現地の人が色々と助けてくれ、優しさに感謝の韓国だった。

北漢山(白雲台)
活動データ
タイム
07:26
距離
8.8 km
のぼり
828 m
くだり
800 m
平均ペース
ややゆっくり
70 ~ 90 %

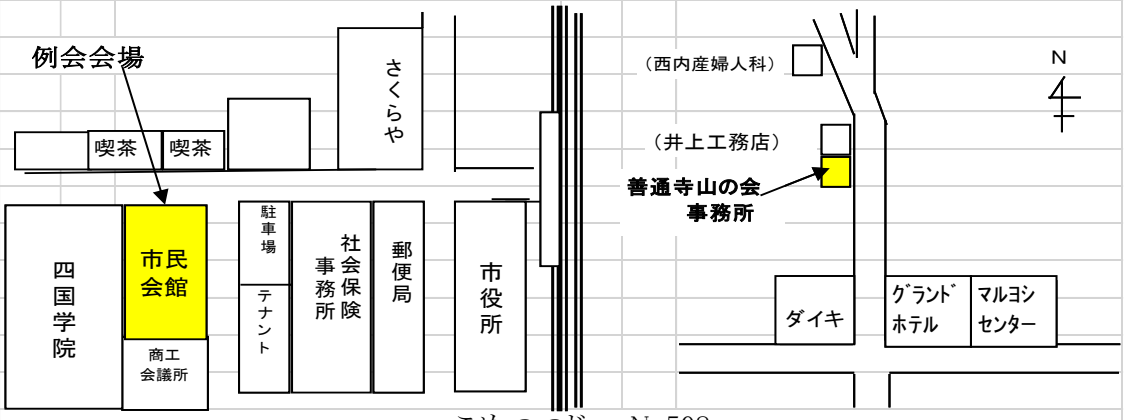

효자동
북한산국
우리산장
우이산장
사기막봉, {}m
원효봉, {}m
영봉, {}m
염초봉, {}m
북문
만경대, {}m
노적봉, {}m
기린봉, {}m
용암문
중성문
의상봉, {}m
장군봉, {}m
기룡봉, {}m
시단봉, {}m
용출봉
우이동
덕성여자대학
29
41
400 m
300 m
500 m
mapbox

距離
行動時間
日時
800m
600m
400m
200m
0m
0.0km
1.2km
2.4km
3.7km
4.9km
6.1km
7.4km
8.7km

10月			11月		
1	日	ﾏﾙﾁﾋﾟｯﾁｸﾗｲﾐﾝｸﾞ （岩）	1	水	
2	月	蒜山準備会	2	木	例会
3	火	会報部会	3	金	
4	水		4	土	瀬戸内島③直島
5	木	例会	5	日	石鎚東稜
6	金	三嶺準備会	6	月	女木島準備会
7	土		7	火	
8	日	一の森	8	水	山行部会
9	月		9	木	
10	火		10	金	
11	水	山行部会	11	土	登山道での安全対策
12	木	読図準備会	12	日	五色台クリーンハイク
13	金		13	月	
14	土		14	火	
15	日	蒜山・岩トレ7	15	水	事務局会議
16	月	岡山森林公園・直島準備会	16	木	運営委員会
17	火		17	金	
18	水	事務局会議・五色台ｸﾘｰﾝﾊｲｸ準備	18	土	
19	木	運営委員会	19	日	西日本⑨那岐山
20	金	石鎚東稜準備会	20	月	
21	土		21	火	
22	日	拡大三嶺・女性交流雲辺寺	22	水	
23	月		23	木	
24	火		24	金	
25	水	登山学校準備会	25	土	
26	木		26	日	瀬戸内島④女木島・岩トレ8
27	金		27	月	
28	土	S-1読図	28	火	
29	日	四ブロ遭対講習・岡山森林公園	29	水	
30	月	那岐山準備会	30	木	
31	火	会報部会			

◆月会費:1，100円◆申し込み･問い合わせ先 ☎(0877)22-0036 佐藤孝雄

◆山の会ホームページ http://z-yamanokai.kwaf.jp



こめつつじ No508

発 行:善通寺山の会 会報部 発行日:2023/10/3

住 所:香川県善通寺市下吉田町143-1 ＴＥＬ:(0877)62－9965

発行人:三野 編集責任者:村上しのぶ